



「にわとり」 宮川小学校4年 清水 仁志くんのねんど作品

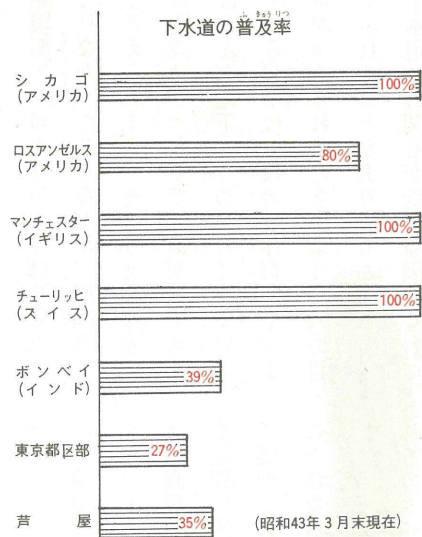
見えない施設  
をたずねて 芦屋の下水道 2

社会科訪問 大阪国際空港 7

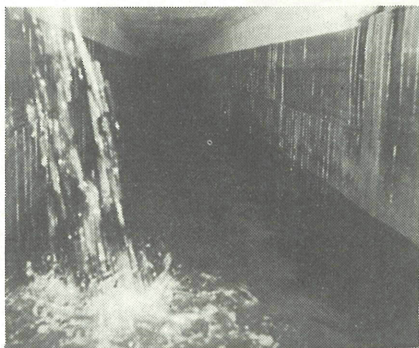
バスケットボールで体力づくり 8

豆市勢要覧 8





# 見えない



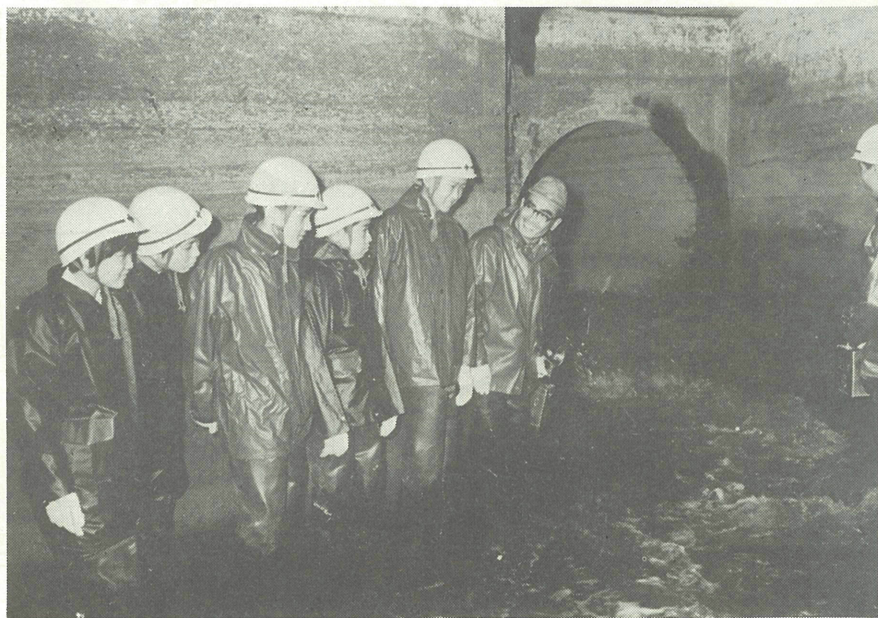
中学校新聞部のおともだちが特派記者になり、ほとんどが地下にうめられている下水道の施設を見学しました。下の写真は市内の下水が集まる「着水池」で、左から高橋峰さん、山手中二年、上野淑子さん、新川隆志くん、長野英明くん。この三人は精道中二年、山内康弘くん。山手中三年、それに市役所下水道課の国米係長です。

## 下水道のはたらき

伊勢町の海岸のそばにある「下水終末ポンプ場」で、特派記者たちは、まず下水道についてのいろいろな説明を聞きました。さっそく、その報告をみることにしましょう。

「下水とは、わたしたちの家の台所やふろなどから出るよごれた水、工場からすてられる水、それに雨水や地下水などのことをいいます。下水は不潔だから、早く、しかも人目にふれないように処理できなければなりません。そのはたらきをやるのが下水道施設であり、近代的な都市づくりの基礎はまず下水道をととのえることだといわれています」

この下水道の建設が日本ではたいへんおくれていて、とくにアメリカやヨーロッパ各国にくらべますと、上のグラフのとおり大きなひらきがあります。どうして日本は、下水道施設のゆきわたりがたが、こんなにおかれているのでしょうか。「日本と普及率の高い外国とでは生活のしかたが違うこと、それに、



# 施設をたずねて

## 芦屋の下水道

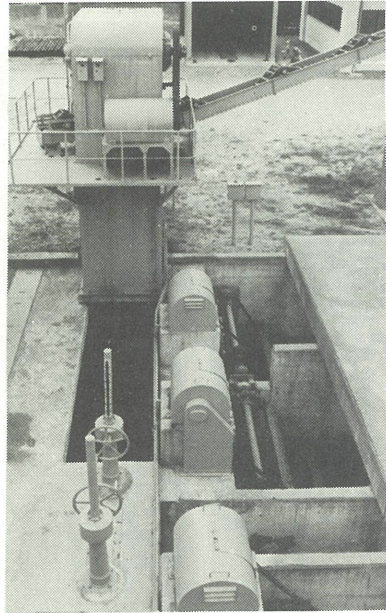




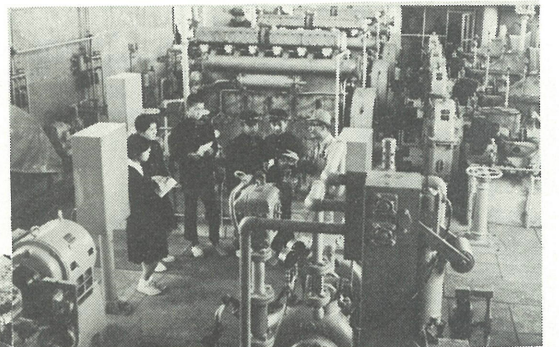
環境衛生に対する気のくばりかたの  
たりなかつたことなどが、原因とし  
て考えられます。そのうえ、下水道  
の施設はせっかくできあがっても、  
ほとんど地下にうめられてしまいま  
すから、学校の校舎や体育館やプー  
ルがつくられたときのように入の目  
にふれることがありません。これも  
下水道への関心が低い原因になつて  
いるようです」

では、日本の下水道施設が、やが  
てアメリカやヨーロッパの国々のレ  
ベルにまでととのつたなら、わたし  
たちの生活にどんなふうに関立つた

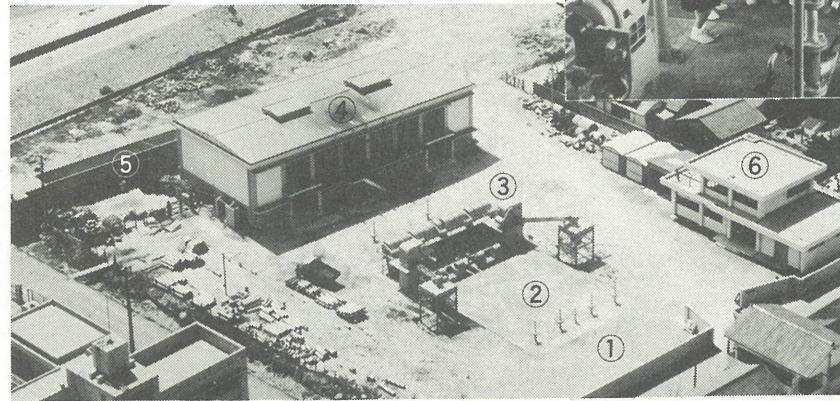
でしよう。  
「家庭から  
のよごれた水  
は、直接、下  
水道管に流れ  
て処理される  
ことになるの  
で、みぞがな  
くなり、道路  
も広く使える  
ようになりま  
す。水洗便所  
も、もつと普及しますから、ハエや  
カの発生を防いで、おそろしい伝せ  
ん病がなくな  
ります。  
また、大雨  
が降ったと  
きも、まち  
に水があふ  
れるという  
ようなこと  
はなくなり  
ます」



沈砂池と砂をとり除く機械



←伊勢町のポンプ場全景  
①の下が着水池、②の下が  
沈砂池、③は砂やごみをと  
る機械④はポンプ室で↑の  
写真はその内部、⑤は下水  
のはき出し口、⑥は事務所



### 芦屋の下水道

特派記者たちは、続いて下水終末  
ポンプ場の「着水池」を見るために  
地下へはいりました。報告の最初の  
ところにこう書かれています。

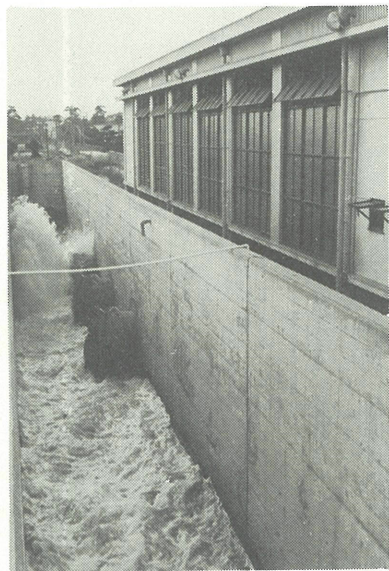
「暗い、密室にとじこめられたよ  
うな感じ、ジーンとくる、ごみのあ  
の特異なおい……。ひざがしらまで  
ひたす汚水は、あるところではじん  
わりと、あるところでは一人立ちが  
困難なほどいきおいよく流れてきま  
す。かい中電燈の光は、いく本もの  
めい路のような下水道を照らし出し  
ていきます」

ここは、二ページで見たように網  
の目にひろがる大小の下水道管を流  
れる下水が集まるところです。その  
前後をわかりやすくしますと下の図  
のようになるのですが、芦屋はいま  
のところ下水終末ポンプ場までの施  
設ができていて、まだ下水道管のな  
いところに管をうめたり、最後の処  
理場をつくったりするのは、これか

らのことになります。

「芦屋の下水道は、昭和九年から  
十年間の計画ではじまっていて、海  
岸に近いところから順に下水道管を  
地下にうめる工事を進めました。し  
かし、戦争のためにだんだん資材が  
たりなくなり、およそ一万三千メー  
トルの下水道管をうめただけで、中  
断しなければな  
らなくなりまし  
た。いま進めら  
れている下水道  
の工事は昭和三  
十一年からはじ  
まった事業で、  
阪急電車の線路  
から南を昭和五

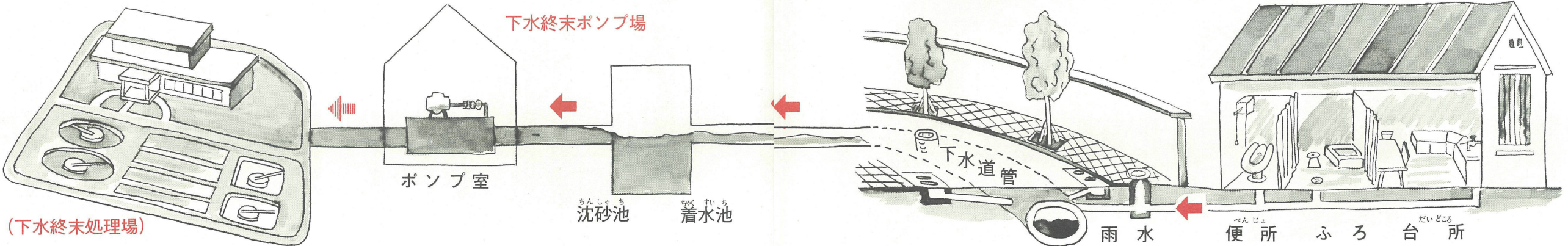
ます。わたしたちが見た伊勢町のポ  
ンプ場は昭和三十七年にできあがっ  
ていますが、毎年ひろがっていく下  
水道管もみんなここへつながり、毎  
日二十四時間運転のポンプによつて  
下水が海へ流されます。また、大東  
町にあるポンプ場も、こと同じは  
たらきをしているということです」



下水のはき出し口

十年までの二十年がかりで整備して  
いるものです。いままでに計画の半  
分以上（五五パーセント）の下水道  
管をうめ終わり、その区域の家庭は  
使用料を払ってすでに下水道を使っ  
ています。使用料は、管のそうじと  
か修理の費用の一部にあてられてい

二つのポンプ場の内部には、おも  
にポンプ設備がそれぞれ整っていま  
す。伊勢町のポンプ場は、汚水のた  
めのもと雨水のためのものが四  
台ずつ、全部で八台が並んでおり、  
停電のときでもそのポンプが動かせ  
るように発電機の装置などもありま





す。また、大東町のポンプ場は、二台のポンプがそなわって活動しています。

## 埋立地にでき

## る終末処理場

芦屋の下水道施設に、下水を衛生的に処理する終末処理場を早く加えなければなりません。これは、もっとも進んだ処理方法ととりいれて設計し、ことしから工事がはじまる埋



機械を監視し調節する西宮の下水道処理場の電気室

立地の中につくる計画です。

おとなりの西宮市は浜甲子園に下水終末処理場をつくり、一年ほど前から日に三百六十キロリットルのし尿を処理しています。下水終末処理場のはたらきをわかりやすくするため、特派記者たちには西宮市のこの施設を見学してもらいました。

「ここでは、いまのところ、し尿だけの処理をしていました。まだ全部が完成していませんので、わたしたちが見学したときも横のあき地では大がかりな工事が進んでいました。家庭の便所からバキューム車で見とってきたし尿は、下水終末処理



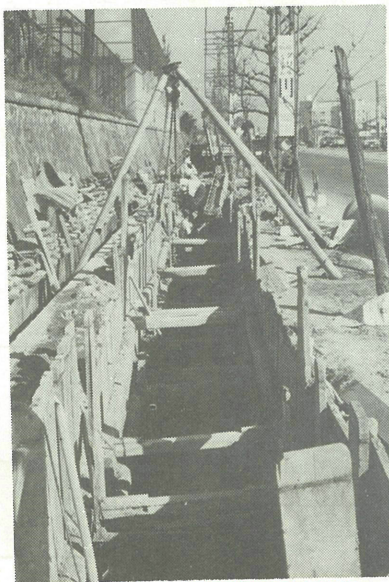
西宮の下水道処理場のばっ気そう

場から少しはなれたところにある投入所へはこぼれ、ポンプでこの終末処理場の貯留そうへ送られます。その次にある消化そうは、し尿に泥を混ぜて十五日間おき、し尿を水と泥とガスとに分解するところですが、貯留そうのし尿はこうして少しずつ消化そうで分解されます。このうち水は、ばっ気そうへ送って空気をふきこみ、小さなごみを固まらせて沈みやすくしてから、さらに多くの機械と薬とですっきりきれいな水にして海へ流します。分解された泥やガスは、それぞれ別の装置へ送られ、最後には焼いて処分されています。

下水も処理するようになりますと芦屋のポンプ場にできているのと同じ設備をとり、ばっ気そうからあとは、し尿から分解された水といっしょにきれいな水にして処理することです」

下水道の施設をつくるには、たいへん多くの費用がかかります。また道路をほって下水道管をうめるときは、交通の関係から夜だけしか工事ができないこともあります。

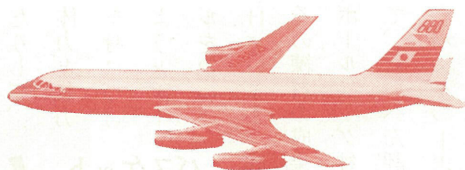
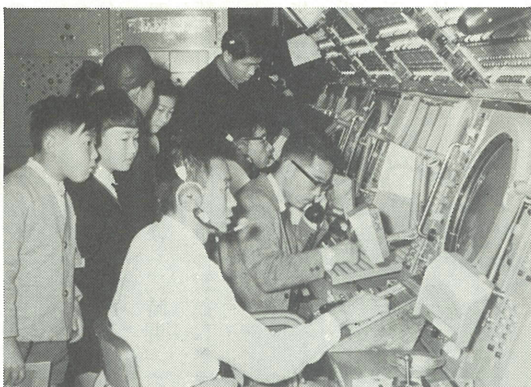
「大阪湾をきれいにするために下水道施設は早く完成してほしい。これは自分自身の問題として、じっくり考えるべきだと思いました」



きょうものびる芦屋の下水管網



大阪国際空港のレーダー室



# 社 会 科 訪 問

## 第6回

今回は、山手小学

校五年の青木淳くん

と森三希子さん、四

年の平野巨くんと岩

本美智子さん、三年

の河田守弘くんの五

人が、空の玄関「大

阪国際空港」をたず

ねました。



グオーンというものすごい音。思  
わず空を見ると、頭のすぐ上をジ  
ェット機がとおり過ぎた。あれはボーイ  
ング707だ。みるみるうちに遠ざかって行  
く。ぼくたちが、きょう訪問したところ  
は、ここ、大阪国際空港である。

「飛行機は人や貨物を早くはこぶことが  
できます。しかし、飛行機が安全に目的  
をはたすためには、多くのたいせつなし  
ごとがあるんですよ。」ぼくたちを出迎  
えてくださった空港事務所のおじさんは  
こう話され、飛行機がとぶうえにも、い  
ろんなルールがあることを説明してくだ  
さった。

「陸上交通では道路がありますが、飛行  
機の場合は航空路というきめられたコー  
スをとびます。それから、自動車は左側  
通行としまっているように、空では東行  
きと西行きを高さでわけて、しようとし  
ないようになっています。そしてジェ  
ット機、プロペラ機など、性能によつて  
もとぶ高さがきめられているそうです。

「また、地上から空へ電波をだしている  
ビーコンという施設が日本のあちこちに  
あって、飛行機はこの電波をキャッチし

正しいコースをとんでいる  
かどうかをたしかめます。  
だからビーコンは空の灯台

みたいなものですね」。飛行機なら広い  
空を自由にとべていいなあと思ってい  
けれど、安全に飛行するために、こうし  
たルールのあることがよくわかった。

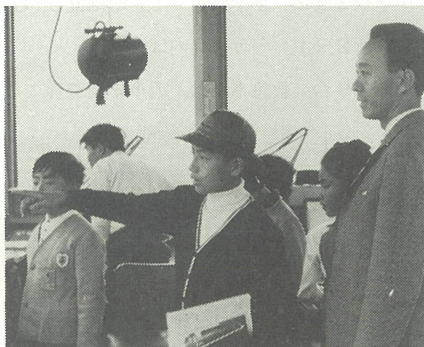


このあと、ぼくたちはレーダー室  
へ案内してもらった。このへやは

映画館みたいに暗くて、しばらくは何も  
見えなかったが、ようやく目がなれてく  
ると、いくつも並んだレーダーの前で、  
数人の男の人が電話やインターホーンに  
向かって英語で話していた。「レーダー  
を見てごらん。小さく光るものが動いて  
いるでしょう。これはいまから着陸する  
飛行機で、それと連らくしているところ  
です。英語で話しているのは、英語が国  
際語になっているからです」。そのとな  
りは、少し変わったレーダーだ。「これ  
は、I・L・E・Sといって、かっ走路から  
ななめ上に電波を出して、着陸を誘導す  
る装置です。雨やきりで前がよく見えな  
いときでも、この装置で着陸ができるよ  
うになっています」



つぎに見学した管制とうは、かっ  
走路がひと目で見わたせる。「さ  
きほど見たレーダー室は、飛行機を空港



管制とうからは、かっ走路がひと目で見わたせる

まで誘導するのが役目でしたね。この管  
制とうは、離陸や着陸する飛行機を整理  
する、交通整理のおまわりさんの役目を  
しています。このごろでは一日に平均  
三百機が離・着陸し、これからもその数  
はふえるいつぼうだという。それにジェ  
ット機も大型化してきて、現在のかっ走  
路では短いため、空港の拡張を進めてい  
るそうだ。飛行機を利用する人もふえる  
にちがいない。でも、そのかげには人の  
いのちがかかっている、せきにんの重い  
しごとをしている人がいることを忘れて  
はいけないと思った。

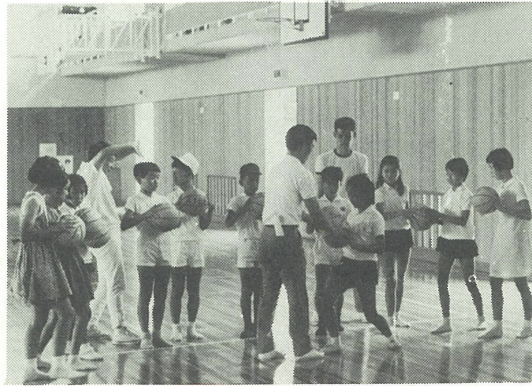


きよ年の六月、兵庫県ではじめての「芦屋市少年少女バスケットボール教室」ができました。小学校五年生の男女三十人が、毎月第二と第四日曜日の午前九時から二時間、六麓荘町の芦屋学園中央体育館に集まり、六人の指導員の先生のもとで正しい基礎技術を教わったり練習したりして、試合を重ねたりして、体力と気力を身につけようとボールを追いかけています。昨年十二月には、日ごろの練習の成果を「日本バスケットボールリーグ神戸大会」でひろうして、たいへん評判になりました。

たいへんスピードのあるスポーツですから、みなさんが体力、気力をやしなうのに適したスポーツです。あなたも、この教室にはいって、バスケットボールをやってみませんか。四月になると六年生のおともだちが

# 体力づくり

## バスケットボールで



教室ではまず正しい基礎技術から教わる

たいへんスピードのあるスポーツですから、みなさんが体力、気力をやしなうのに適したスポーツです。あなたも、この教室にはいって、バスケットボールをやってみませんか。四月になると六年生のおともだちが中学へ進学しますから、いま會員を募集しているところですよ。新しく四年生、五年生、六年生になる人ならだれでもはいれます。希望の人は芦屋市教育委員会の体育保健課（市内精道町八番二十二号、電話31-2221番）へ申しこんでください。バスケットボールシューズだけは、自分で用意してください。おとうさんやおかあさんやさそって、いっしょに練習するのも楽しいでしょうね。

の長さ42,798メートル

産業 農家70、漁家25、商店 865、工場26

### ◆芦屋の市章

大正11年、けん賞募集で選ばれた精道村章をそのまま市章にしました。上の半円は山を、下の線は海をあらわしています。線が4つあるのは、精道村が芦屋村、打出村、三条村、津知村の合併によってできたからです。そして、全体の円形は、円満に発展していくようにとの願いがこめられています。



### 芦屋のまち

**位置** 東端—東経 135度19分、西端—東経 135度16分、南端—北緯34度42分、北端—北緯34度46分

**面積** 16.07平方キロメートル

**人口** 65,399人、18,077世帯

**気候** 年間降水量 1,277.2ミリメートル  
平均気温15.9度

### ◆市政

**予算** 総額40億7千万円

**職員** 898人

**組織** 市長部局…総務部  
市民部、衛生部、



建設部、芦屋病院（以上5部に28課）・その他  
の部局…4部20課

**議員** 30人

**学校** 大学1（1）短期大学（1）高等学校3（2）  
中学校2（2）小学校4（1）幼稚園5（6）  
保育所2（1）—カッコ内は私立—

**消防** 消防車9台、救急車1台、火事年間37件

### ◆市民のくらし

**水道** 使っている家16,941、使用量1日17,268トン

**衛生** し尿の量年間18,584キロリットル、ゴミの量  
年間18,034トン

**建設** 道路の長さ 148,887メートル、ほそう率80パーセント、橋の数60、公園の数19、下水道管